

ご入場ありがとうございます。ごゆっくりご覧ください。



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.160

2011(平成23)年 1月28日(金)発行

主催：はらまち九条の会

共催：小高九条の会 鹿島九条の会 相双教職員九条の会
 後援：南相馬市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社
 パネル企画・提供：(社)日本中国友好協会

<「漫画展」配布号>

若い人びとに伝えたい!

「はらまち九条の会」

発足5周年記念

中国からの引き揚げ少年達の記憶
漫画展
 *入場無料



平成23年 1月/28(金)・29(土)・30(日)
 9:00~18:00 (30日は15:00まで)
 南相馬市立中央図書館2大会議室
 南相馬市原町区旭町2-7-1 TEL0244-23-7789

こあいさつ

二度と起こすな
 悲惨な戦争



長尾光之
 日本中国友好協会会長

日本中国友好協会は中華人民共和国が成立した翌年の1950年につくられました。今年は60周年です。さまざまな記念行事がおこなわれますが、「漫画展」もそのひとつです。

日本は19世紀末から中国をはじめとするアジア諸国に軍隊を送りつけ、1945年の敗戦まで続けました。中国には軍隊だけではなく、それ以外にもたくさんの日本人とその家族が暮らしていました。中国での光景、戦争中、戦後の生活などの記憶はその人々のなかに深く刻まれています。

この漫画展の原画を描いた著名な漫画家のみなさんも中国ですごし、戦争を体験し、日本に引き揚げてきました。ここには、少年たちの目に映った中国の人びとや風景、ソ連軍が中国に入ってきたこと、戦争直後の日本のようすなどが描かれています。この漫画家のみなさんの考えも日中友好協会と同じ「あのような悲惨な戦争は二度と起こしてはならない」ということです。これらの貴重な漫画を平和を守りぬくという決意につなげたいと思います。戦後に生まれた若い世代を含めた幅広い方々に、この漫画展が広がることを願っています。

戦争と平和を語り合おう

森田拳次

「私の八月十五日の会」代表・漫画家



いまでも「しっかり手を握って、放してはダメよ」という母の声が残っています。私は七歳で瀋陽から帰ってきました。長春、ハルビン、大連、營口、北京、上海などから子どものころ日本に引き揚げてきた漫画家たちが、引き揚げの記憶を漫画に描いたのは、忘れないため、二度と繰り返さないため、若い人びとに伝えたいためでした。

描きあげたこれらの作品が今回、日本中国友好協会の手で、全国で展示されることは嬉しいことです。

この漫画展が全国の親子、兄弟姉妹、夫婦、友人、未知のもの同士が、戦争と平和について、引き揚げについて、語り合おうきっかけになれば幸いです。

【展示作品一覧】

作品名	作者	作品名	作者	作品名	作者
ウンチの塔が立つ酷寒の満州	森田拳次	父の転勤で長江のほとりを転々とした	横山孝雄	勲章を誇って見せるソ連軍将校	上田トシコ
奉天の街をひとり彷徨う	ちばてつや	うちの前の映画館ではたびたび爆弾テロがあった	高井研一郎	ブローカー市で着物は売れた	上田トシコ
冬の夜のタンフルー売り	ちばてつや			社宅を脱出して転々とした	ちばてつや
児玉公園の池でオヤジとソリ遊び	北見けんいち	フクちゃんに夢中	高井研一郎	でっかいリュックを背負ってかあちゃんにしっかりとつかまって	赤塚不二夫
キョロキョロ、何かおもしろいものはないかな	ちばてつや	八路軍のスパイを捕まえた日本軍	古谷三敏		
町の食べものはおいしかった	古谷三敏	クワやカマを手にとり中国人たちに取り囲まれた	古谷三敏	夕陽めがけて	森田拳次
中国人のお姉さんが抱いてくれたさといもはおいしかった	古谷三敏	安慶で見た日本の警察と軍隊	横山孝雄	おふるくにリンゴを食べさせたい一心でかなりフラインクして一番になった	北見けんいち
鏡が池でよく花見をした	山内ジョージ	南通では日中少年混合戦をやった	横山孝雄	引揚船は玄界灘の荒波にもまれた	山口太一
ほくらはレンカのかげらを路上でこすりビー玉をつかって遊んだ	山内ジョージ	北京の空をB29がゆうゆうと飛んでいた	横山孝雄	はじめ見た日本は箱庭みたいにきれいだった	赤塚不二夫
熱いお風呂は雪でぬるめた	山内ジョージ	父に手榴弾の安全ピンのはき方を教えてもらった	古谷三敏	瀋州の霧の色は黒、内地では白いのでビックリ	山内ジョージ
夏の風物詩まくらり	森田拳次	8月15日をさかいに	森田拳次	母に抱かれて	林静一
満州の黄昏れは静の世界	森田拳次	四合院に埋われた兵隊強盗	横山孝雄	オレンジ色に染まった空に真っ黒なカラスの大群が飛んでいく	赤塚不二夫
中国の父	森田拳次	冬の満州で豆腐売りをした	山口太一		
ほくらのあこがれ、特急「あじあ号」	森田拳次	ソ連兵はやっぱりこわかった	山内ジョージ	歩けなくなった人たちがいた	ちばてつや
夕陽と「あじあ号」	ハロン吉元	なんとわが家の五右衛門風呂にあのマンドゥがはりついていた	山内ジョージ	引揚船は大きくておもしろく見えた	ちばてつや
上海書店の店先で煙草をすう父	高井研一郎			内地が見えたぞおー!	ちばてつや
虹口公園で父と飛行機を飛ばして遊んだ	高井研一郎	母の目の前から堂々とタパコのかっぱらう若いロシア人	山内ジョージ	変わらぬ夕陽	森田拳次
蘇州河よりフロードウェイマンションを見る	高井研一郎	母は工場で働くか	山内ジョージ	引揚げ漫画家たちとそのキャラクターたち	オリジナルパネル
路地裏で中国の子ともたちと遊んだ	高井研一郎			旧満州(中国東北部)の主な都市と引き揚げまでの道のり	オリジナルパネル
喫茶店「みずは」に母によく行った	高井研一郎				
浦口で親指の骨を折った	横山孝雄				

